

## ～47の結晶 桜島の気噴<sup>いぶき</sup>にのせ 紬<sup>つむ</sup>げ 文化の1ページ～

### 全国高等学校総合文化祭「かごしま総文」開幕!

全国高等学校総合文化祭かごしま総文が7月29日開幕しました。文化系クラブのインターハイと呼ばれる全国高総文祭は、47都道府県最後の鹿児島で暑く熱い文化部の競演が始まっています。大会基本方針は「**細ぐ**」「**キバル**」「**輝く**」。あえて、特産である「大島紬」の「細ぐ」を使い、ここまで47都道府県が紡いできた文化の継承が更なる発展につながる意味が込められています。実行委員の生徒の温かいおもてなしと全国から集まった高校生の文化に馳せる思いが詰まった素晴らしい総合開会式から、各部門の発表といかなくパワーの終結を見た素晴らしい大会です。長野県からも多数の高校生の参加、そして本校からも**放送部・室内楽部・書道部、県高文連会長の私、依田事務局長**が参加、芸術文化の力をあらためて感じ長野県の文化発展に寄与したいとあらためて感じる「かごしま総文」です。2018 信州総文からの長野県の思いもここにつながっています



一番似ているとされる「西郷どん」、薩摩スチューデント像、写真部門最優秀賞、雄大な桜島、かき氷「白くま」発祥の地

